

北方圏講座 ONLINE セミナー開催要領 (案)

「新・北方圏交流時代の道しるべ ～ 北欧に学ぶ ～
北欧と結びコロナ後の北海道を考える」 (3回シリーズ)

1 目的

一昨年12月、道民の悲願であったヘルシンキー新千歳空港直行便が就航し、北欧圏と交流拡大の機運が高まったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響からフィンエアーの運航が停止となり、様々な交流事業や観光による人の往来が中断したままである。

今年度、ハイエックでは感染拡大防止の観点から、オンラインを活用した講演会・セミナーを開始しており、昨年度まで開催してきた「北方圏講座」については、フェンエアー便再開後の交流を見据え、大テーマを「新・北方圏交流時代の道しるべ～北欧に学ぶ～北欧と結びコロナ後の北海道を考える」とし3回シリーズで開催することとした。

講師はストックホルム在住の川崎一彦・東海大学名誉教授を中心に、各回ごとに様々な分野で活躍される方々に参加いただき、北海道と北欧諸国の生活・文化・習慣などの違いを通じ、コロナ禍に対応するヒントを探りながら、北海道の未来とライフスタイルなどについて考える。

2 令和2年度開催概要

第1回「スウェーデンの新型コロナウイルス感染症対策を考える」	(8月27日実施済み)
強硬的な規制措置を敷かず新型コロナウイルス感染症対策に取り組み、注目を集めたスウェーデンの近況についての現地報告、スピーカーと参加者、或いは参加者同士のオンライン・ディスカッションを通じて北海道がとるべき対応を考えました。	
第2回「スウェーデンの新型コロナ感染対策からニューノーマルのヒントを学ぶ」	(12月12日実施済み)
第1回に引き続き新型コロナウイルス感染拡大対策について、スウェーデンと北海道の取組に学び、生活様式の変容を求められる中で、こうした変化へ積極的に対応することにより、新しい価値観を生み出し、豊かな社会や生活を作り出すきっかけになりうる考えのもと、今後の北海道の「ニューノーマル」を考えました。	

3 第3回北方圏講座開催概要

- (1) 趣 旨 ポストコロナの交流再開を見据え、労働生産性が高いフィンランドの働き方や考え方やライフスタイルにヒントを探り、北海道の未来と新たな成長を展望する。
- (2) 日 時 3月20日(土) 16:00-18:00
- (3) テーマ 「ポストコロナの北海道の未来を考える」
- (4) 開催方法 オンライン (Zoom ウェビナー活用)
- (5) 主 催 公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター
- (6) 後 援 北海道、北海道フィンランド協会、北海道スウェーデン協会、
一般財団法人スウェーデン交流センター
- (7) 次 第

	講 師 等	概 要	目 途
開会・挨拶	HIECC 越前雅裕 専務理事		5分
趣旨説明	HIECC 高田喜博 研究員	前回のセミナーの概略と今回のセミナーのねらい	5分
基調報告	北大北極域研究センター 助 教 ユハ・サウナワラ 氏	フィンランドのライフスタイルから考える北海道の未来	20分
ゲスト	フィンランド日本協会 副会長 下村 有子 氏	フィンランドのライフスタイル	10分
	駐日フィンランド大使館商務部 商務官 ラウラ・コピロウ 氏	フィンランドのライフスタイル	10分
コメント	東海大学 名誉教授 川崎 一彦 氏	基調報告等を受けて	15分
質疑応答・ ディスカッション	HIECC 高田研究員(コーディネーター)	参加者からの質疑応答後、ディスカッション	45分
セミナー纏め	HIECC 高田研究員		5分
終了			